

2018年度 生活ホーム 事業報告

1. 事業活動重点事項の成果と課題

- (1) 就労や通所等日中活動場所との連携を行った
- (2) 入居者の体調管理に配慮した
- (3) 地域とのつながりを大切にしてきた
- (4) ときわぎ工舎や一松工房と連絡を取り合い、日常的な諸問題の解決や通院等は、管理者である、ときわぎ工舎施設長と相談しながら行った。

①やつみ寮

所在地：長生郡長生村岩沼 2333-3

世話人：1名（契約職員。また日曜日・木曜日に他契約職員宿泊）

②東金御門ホーム

所在地：睦沢町上市場 416-22

世話人：1名（常勤職員） 世話人休日とはときわぎ工舎・一松工房・けやき職員が宿直

入居者：やつみ寮			入居者：東金御門ホーム		
年齢	性別	日中活動	年齢	性別	日中活動
31	男性	一般就労（梱包作業）	39	男性	一般就労（農園）
51	男性	一般就労（農園）	32	女性	生活介護事業所に通所
67	女性		38	男性	生活介護事業所に通所
64	女性	就労継続B型事業所に通所	38	男性	就労継続B型事業所に通所
38	男性	一般就労（農園）			

2. 運営について

- (1) 体調管理…大きな病気やケガはなかったが、糖尿病や肥満、運動不足等入居者それぞれの状況や体調に合わせた管理を行った。
自らの症状を上手く訴えられない方等いるので、通院に同行することや検査結果を把握すること等考慮し関わってきた。
- (2) 職場や日中活動場所との連携…世話人とときわぎ就労支援員が協力し、職場上司や事業所職員と連絡を取り合った。問題があれば早期に対応できるようにしてきた。
- (3) 近隣とのつながり…日常的なあいさつ等を通じて関係を持つよう心掛けた。
- (4) ときわぎ工舎・一松工房との連携…主には世話人休日対応として宿直勤務に入る際、入居者の状況が引継ぎされるようにしてきた。